

新型コロナウイルス感染症予防対策



新型コロナウイルス感染症は5類感染症に移行されましたが、引き続き注意が必要です。感染症予防の基本は、「手洗い」「咳エチケット」です。感染症にかからない・もしかかっても感染を広げないように、日頃から予防の基本を徹底しましょう。

疑わしい症状

発熱や喉の痛み、咳、倦怠感などの症状を訴える人が多いことが特徴です。息苦しさ、倦怠感、高熱などの強い症状がある場合は、かかりつけ医等の身近な医療機関等に電話で相談してください。

どうやって感染するの？

くしゃみや咳などに混じったウイルスを吸い込んで感染する「飛沫感染」、ウイルスが付着しているものに触って、その手で口や鼻を触ることにより粘膜から感染する「接触感染」で感染します。閉鎖した空間で、近距離で多くの人と会話するなどの環境では、咳やくしゃみなどの症状がなくても感染を拡大させるリスクがあるとされています。

感染を予防するには

基本的な感染予防策の徹底を心掛けましょう。

- 手洗い
- 咳エチケット
- こまめな換気
- 三密(密閉空間・密接場面・密集場所)の回避